

新しい「本との出会い」をつくる



箱根本箱



文喫

新たな「人と本との出会い」の場として話題の、1万2千冊の本を備えたブックホテル「箱根本箱」と入場料制の六本木の書店「文喫」。手掛けるのは本の取次会社である日本出版販売株式会社です。社会に対して本を届けるという役割を担いながら、“文化を守り、つくる”ということを価値として、さまざまな事業に挑戦しています。

時代の移り変わりとともに、人々の趣味嗜好や価値観は多様化し、それによって本に求められているものも変わってきています。本の持つ価値を再定義するためのプロジェクトの中から、「箱根本箱」と「文喫」を立ち上げた話を例に挙げ、プロジェクトを通して見えてきたこと、本に関わる新たなビジネスの可能性などをうかがいます。

富樫 建 (日本出版販売株式会社 取締役)

経営戦略室に配属後、出版SCM構築のプロジェクト立ち上げなどを経て、現職、営業推進室長、リノベーション推進部長に。2017年、BOOKディレクションブランド「YOURS BOOK STORE」をローンチ。同年4月、株式会社ASHIKARIを設立し、代表取締役役に就任。本のある暮らしを提案するホテル「箱根本箱」をオープン。2018年、本と出会うための本屋「文喫」を六本木にオープン。「箱根本箱」とともに「グッドデザイン・ベスト100」(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)に選ばれ、「文喫」は「グッドフォーカス賞【新ビジネスデザイン】」を受賞。



2020年
12月9日(水)

19:00~20:30 (18:30開場)

定員 60名 (事前申込順、定員に達し次第締切)

参加費 1000円

日比谷図書文化館

地下1階日比谷コンベンションホール (大ホール)

今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により、変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

お申込み
ホームページのお申込みフォーム
電話(03-3502-3340)
いずれかにて
①講座名
②お名前(よみがな)
③電話番号
をご連絡ください。

小学生以下のお子様に参加される場合
保護者の同伴が必要です。
(同伴者の方にも参加費が必要です)

千代田区日比谷公園1-4 (日比谷公園内)
<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>

都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」
A7出口/徒歩3分
東京メトロ ●丸ノ内線 ●日比谷線「霞ヶ関駅」
B2出口/徒歩3分
東京メトロ ●千代田線「霞ヶ関駅」
C4出口/徒歩3分
JR「新橋駅」
日比谷口(SL広場)/徒歩10分



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記の対策を実施していますのでご協力ください。

- ・ご入館時には手指の消毒、職員による検温、入館票のご記入(「貸出券番号」または「名前と電話番号」)をお願いします。
- ・館内では必ずマスクをご着用ください。
- ・会場定員は207名ですが、ソーシャルディスタンス確保のため定員を少なく設定し、募集を行います。